

2017年7月3日

Press Release

楽天 LIFULL STAY 株式会社

HomeAway 株式会社

楽天 LIFULL STAY と世界最大級の民泊サイト「ホームアウェイ」

民泊事業で業務提携

国内民泊施設の開拓と海外でのマーケティング強化でインバウンド活性化を狙う

楽天グループの民泊事業会社である楽天 LIFULL STAY 株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:太田 宗克、以下「楽天 LIFULL STAY」)とエクスペディアグループで世界最大級の民泊サイトを運営する HomeAway, Inc.(本社:米国テキサス州オースティン、CEO:John Kim、以下「ホームアウェイ」)は、民泊事業における業務提携について、本日7月3日に合意いたしました。

楽天 LIFULL STAY は、楽天株式会社(本社:東京都世田谷区、代表取締役会長兼社長:三木谷 浩史、以下「楽天」)と株式会社 LIFULL(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井上 高志、以下「LIFULL」)が共同出資する会社の子会社です。本提携により、楽天 LIFULL STAY が今後開設予定の民泊サイト「Vacation Stay」(仮)に掲載される国内民泊物件をホームアウェイに供給します。ホームアウェイは、月間サイト訪問者数約4,000万人の集客力を生かした訪日旅行者へのマーケティングを行い、インバウンドの需要拡大につなげます。在庫の獲得から集客、販売までを両社が協力して行うことで、物件オーナーにも訪日旅行者にも魅力的なサービスの提供を実現します。

昨今、政府の観光立国に向けた様々な施策の後押しもあり、訪日旅行者によるインバウンド需要が高まっています。多様な宿泊施設供給へのニーズが高まる中、本年6月9日には民泊事業を可能にする住宅宿泊事業法が成立しました。これを受け、楽天 LIFULL STAY とホームアウェイは今後、民泊サービスの提供を通じて、訪日旅行者の宿泊施設の選択肢を広げるとともに、地方都市を含めた日本の様々な地域に対する認知拡大と送客強化を目指し、このたびの業務提携に至りました。

なお、楽天 LIFULL STAY は今後、LIFULL が国土交通省の採択事業として構築を進める「LIFULL HOME'S 空き家バンク(※)」と連携し、地方における空き家活用の一選択肢として、国内外から訪れる旅行者向けの民泊に転換したり、体験型民泊(農業・伝統工芸など)を提供したりすることで、地域振興および観光振興に寄与していくことも目指します。

楽天 LIFULL STAY とホームアウェイはそれぞれのネットワークを最大限に生かし、多様な宿泊ニーズに応えるサービスを提供していくとともに、民泊事業で宿泊施設市場のすそ野を広げ、さらなるインバウンドの拡大と観光立国の推進に貢献してまいります。

(※)「LIFULL HOME'S 空き家バンク」：各自治体が運営する空き家・空き地バンクの情報を集約する情報プラットフォーム。現在各自治体が個別に公開している空き地・空き家バンクを全国で一元化し、物件の利活用を希望するユーザーが統一されたフォーマットで検索し、比較できるようになる。2017年夏から順次提供開始予定。

■楽天 LIFULL STAY 株式会社

所在地： 東京都千代田区大手町一丁目 9 番 2 号
大手町フィナンシャルシティグランキューブ 3F

代表者： 代表取締役 太田 宗克

事業内容： 民泊に関するプラットフォーム事業

設立年月： 2017 年 3 月

ウェブサイト： <https://rakuten-lifull-stay.co.jp/>

■HomeAway, Inc.

所在地： 米国テキサス州オースティン

代表者： CEO John Kim

事業内容：
ホームアウェイは、エクスペディアグループに属し、テキサス州のオースティンに本社を置く世界最大級のバケーションレンタル会社です。世界 190 カ国、200 万件以上のバラエティーに富んだユニークな物件を予約できるプラットフォームを運用・提供しており、グローバルでの年間取扱高が約 1.5 兆円にのぼります。「丸ごと貸切る」物件に特化し、一緒に旅する仲間、家族とより快適でプライベートな時間を過ごしていただき、一生涯記憶に残る最高の思い出作りのお手伝いをしております。

設立年月： 2005 年 2 月

日本語ウェブサイト： <https://www.homeaway.jp/>

以上